



## はじめに

平素、弊社の業務につき格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
今般、お取引先様とのより強固な取り組みを向けて“ハンプティードンプティ・預託納品システム(取組み)”をご案内させていただきます。

この取組みの主旨は、お客様に『欲しいものを！いつでも！必要なだけ！』ご提供できる売り場作りをすることです。  
“売れ筋商品を絶対に欠品させない”“売れ筋商品を見逃さない”為、瞬時の商品フォローを実現する事が絶対不可欠だと考えおります。  
店頭で欠品させたくない商品は必ず売れ筋になり御社にとっても絶好の販売機会となります。両社間の取引量も安定し、  
更に大きく強固なものになると確信しております。

◇預託納品システムとは？：商品のチャンスロス無くし、販売点数を増加させる事を目的とします。  
商品を弊社指定物流センターへ預けて頂き、店舗の発注ごとに、ピッキング・出荷  
を行う流れを預託納品システムと言います。  
※指定物流センター納品後、店舗出荷までのお預かり品在庫所有者は、お取引様となります。  
※物流システムの関係でWEB-EDI導入が前提とさせていただきます。

以下、預託納品システム(取組み)の流れについてご説明いたします。

### 預託納品システム(取組み) (準備～導入～在庫報告～請求 流れ)

#### I、準備

両社で、預託導入の条件について話し合い確定する (書類①:物流使用承諾書)  
SKU別販売実績をもとに預託希望商品を選定する (HD担当バイヤーより行う)  
選定基準としては定番商品、販売実績の著しく良い商品を優先対象とする (販売動向により変動あり)  
選定商品確定後、お取引様に提出し、該当商品の荷姿、箱外寸を確認する  
※各SKUの梱包サイズ(外箱、内箱)、箱の入数、管理上積上げ可能数など (書類②:預託使用区画計算書)  
お取引先様より提示されました商品情報に基づき、使用区画(立方数)を試算し、予定数として提出し、確定後導入

## II、物流への入荷申請

物流への入荷申請につきましては、WEB-EDI上の「預託品移動登録」にて申請

※ 操作方法は、WEB-EDI 操作マニュアルをご参照下さい（URL：<https://www.humpty-dumpty.jp/web-edi/>）

当週(月～金もしくは土曜)迄に商品を入れる場合には、必ず木曜日迄にJ-MODEへ入力して下さい

金曜日に入力した場合は、システム上翌週末の入庫処理となる

※基本入荷日(納品) 月～金 AM必着(已む得ない場合は土曜日の荷受けは事前相談可)

指定物流センター(丸和物流センター)への納入

※基本、内容及び全数量の検品を行わない。梱包明細・個数を申請数と照合はするが、入荷時の実数検品は行わない

※未・過剰・誤納品につきましては、都度判明した時点で物流よりメールにて報告をする

※入荷週の次週より店舗発注引き当てとなる

該当商品を指定物流より店舗へ移動する段階で起伝対象となり、お預かり品所有権は、当社に移行となる

## III、お預かり品在庫保管

預託指定区画にて保管する

※不良品が発生した場合、月に一度まとめてメールにて報告する

報告後、商品の処理指示(返品・破棄など)をいただく

在庫数(物流・店舗)、の確認につきましては、WEB-EDI上の「商品別売上在庫・照会」にて確認可能

※ 操作方法は、WEB-EDI 操作マニュアルをご参照下さい（URL：<https://www.humpty-dumpty.jp/web-edi/>）

## IV、月締め報告

期間: 当月1日～当月末日(毎月末日締め在庫)

WEB-EDI上の仕入請求出力(照会)にて出荷状況(データ)は日、週、月単位で随時確認が可能

(出荷データ内で通常仕入れ商品、預託仕入れ商品は分かるように別表記となっている)

使用区画数に関しましては、月末にメールにてご担当者様へ報告する

※1区画=1m<sup>3</sup>(立方メートル)、貸出期間最低1か月を1単位とし、当該月の最大使用区画数で計算し、相殺処理とする  
(1区画あたり1,000円 税別)

## V、在庫補充

基本、在庫数は概ね一か月分を目安にお取引様にて補充する

※初回導入数はHDバイヤーが決定する

売上数(店舗)の確認につきましては、WEB-EDI上の「商品別売上在庫・照会」にて確認可能

※ 操作方法は、WEB-EDI 操作マニュアルをご参照下さい (URL : <https://www.humpty-dumpty.jp/web-edi/>)

※補充時指定納品送り状を必ず貼付すること(詳細については担当者の指示に従ってください)

## VI、預託期間終了

該当商品の預託期間が終了になった場合、お預かり商品の残在庫に関しましては両社協議の上、対処する

※取組みの開始時期について

預託納品システム(取組み)開始につきまして、一定販売期間を経て販売実績及び弊社販売計画の元、対象商品を選定しご相談させていただきます。

※お取引先様の主なメリット

- ・商品の安定販売につながり、取引高の増加が見込めます。
- ・定番、売れ筋商品がリアルタイム情報により新商品の開発に活かされます。
- ・取引様物流費用(作業費・荷具・運搬・起伝等)の経費削減になります。

※弊社の主なメリット

- ・お客様に安定供給ができ“いつも安定・安心”を感じて頂けます。
- ・店頭販売までの時間を短縮し、店舗売上アップにつながります。
- ・店舗より1個単位の最小発注が可能となり、高回転が見込めます。

これらの取組みにより、御社と弊社は「より強い絆」で結ばれ、両社の更なる成長に大きく寄与するものと考えております。その為、御社に是非この取り組みにご理解・ご賛同をいただき、実現に向け共に成長して頂けることを切に望んでおります。

ご協力いただきましたお取引様の中より、1年間の取り組みにおける功績に対し感謝の気持ちを贈らせて頂きます。

以上